

(1) 食育に関する意識の高揚

みやぎ食育推進月間の設定と啓発活動の実施

「みやぎ食育推進月間」の取組

- ・平成20年度「みやぎ食育推進月間」(毎年11月)実施要綱の制定及び市町村等への周知。
- ・市町村における月間中の各種イベント等開催予定を集約、ホームページを活用し情報発信。
- ・県庁2階回廊にて、食育普及のためのパネル展を実施。

第2回食育推進県民大会の開催

- ・日時 平成20年11月11日(火) 13:00～16:00
- ・場所 仙台市太白区文化センター「楽楽楽ホール」
- ・内容 記念講演  
 演題 「食べもの神話の落とし穴 ～巷にはびこるフードファディズム～」  
 講師 群馬大学教育学部 教授 高橋 久仁子 氏  
 事例発表  
 ・矢内 信孝 氏 (みやぎ食育コーディネーター、鳴子温泉「大正館」料理長)  
 「おおさき楽友会と食育活動」  
 ・穴田 清子 氏 (東北大学生生活協同組合食堂本部 管理栄養士)  
 「大学生の食習慣の自立に貢献します」  
 表彰式  
 ・みやぎ食育活動優良実践者表彰

食育に積極的に取り組む個人、団体、企業等に対する表彰

「みやぎ食育活動実践者表彰」を平成19年7月17日に創設し、今年度は「継続的な取組であること」「創意工夫に富んだ取組であること」「地域や他の団体等と連携した取組であること」などの要件を満たした団体(個人)の中から、最優秀賞1団体、優秀賞2団体、食育奨励賞1団体・1個人を選定し、食育推進県民大会において表彰。

区分	受賞者名 / 取組テーマ
最優秀賞	東北大学生生活協同組合 ～ミールプラン 大学生の食習慣の自立に貢献します～
優秀賞	リバース・ファイブ ～食育コンサート～ 十符の里 農産物直売所 ふれあい館 ～保育所園児と地元生産者のふれあい野菜交流事業～
食育奨励賞	加美町グリーン・ツーリズム推進会議 ～農村と都市の架け橋として～ 熊谷 幸夫 氏、幸江 氏 ～原木しいたけ栽培の体験学習～

食育に関するシンポジウムや研修会、各種イベント等の開催

- (1) 仙台地域食育推進セミナー (仙台地方振興事務所、仙台保健福祉事務所、仙台教育事務所)
- ・日時：平成20年9月7日(金)
  - ・場所：仙台合同庁舎1001会議室
  - ・内容：講話 「スローフード運動とは？その意義と取組みについて」  
 講師：スローフード・ジャパン 会長 若生 裕俊 氏  
 説明 「学校給食法の改正趣旨と学校給食への地場産野菜の活用状況について」  
 説明者：県教育庁スポーツ健康課 主査 柳谷 有紀 氏  
 事例発表  
 「蔵王町学校給食センターへの食材供給の取組みについて」  
 発表者：蔵王町生活研究グループ連絡協議会 会長 我妻 秀 氏  
 「多賀城市の地場産野菜類使用の現状」  
 発表者：多賀城市学校給食センター 所長 鎌田 進 氏

- (2) みやぎまるごとフェスティバルでの「みやぎの食育コーナー」の実施 (健康推進課)
- ・日時：平成20年10月18日(土)～19日(日)
  - ・場所：県庁前駐車場
  - ・内容： 「ざ べんとうず」によるお弁当の詰め方遊びと食料自給率の啓発  
 仙台大学栄養サポート研究会による食育クイズ  
 宮城県味噌醤油工業協同組合と明成高校調理科との連携による県産食材を中心としたトッピング味噌汁の試食及び「MISO de SMILE」(即席みそ汁)作り体験  
 柴田町食生活改善推進員連絡協議会による「芋もちのゆず味噌和え」の試食と「ゆず」と「りんご」の重さ当てクイズ  
 宮城県地域活動連絡協議会、早寝早起き朝ごはん体操協力隊、宮城教育大学附属小学校の協力による市民広場ステージでの「はやね・はやおき・あさごはん」の踊りの披露
- (3) 子育て応援団すこやか2008での啓発活動 (教育庁教育企画室)
- ・日時：平成20年10月18日(土)～19日(日)
  - ・場所：ホットハウススーパーアリーナ
  - ・内容： はやね・はやおき・あさごはん推奨運動「小中学校の実践事例紹介パネル」展示 (教育庁教育企画室)  
 食育紙芝居、みんなで作る「お菓子の家」 (明成高等学校調理科)
- (4) 健康づくり・野菜をもっと食べよう!!キャンペーン2008(県内一斉キャンペーン) (健康推進課)
- ・日時：平成20年10月24日(土)
  - ・場所：県内7地域の大型量販店内
  - ・内容： 展示コーナー(見てみる)  
 ・野菜の一日量紹介 ・野菜料理5皿 ・野菜料理等レシポ ・ヘルシーメニュー紹介  
 体験コーナー(やってみる)  
 ・野菜クイズ ・食生活チェックコーナー  
 栄養相談コーナー(聞いてみる)  
 ・管理栄養士、栄養士による食生活チェックをした方への野菜のとり方や栄養・食事に関する相談コーナー
- (5) 気仙沼食育シンポジウム2008 (気仙沼保健福祉事務所、気仙沼地方振興事務所、南三陸教育事務所)
- ・日時：平成20年11月21日(金)
  - ・場所：気仙沼保健福祉事務所大会議室
  - ・内容：講演 「地域で協力・連携して進める食育」  
 講師：増子 裕子 氏 (みやぎ食育コーディネーター)  
 発表 「気仙沼圏域における食育実践活動」  
 発表者：佐藤 聡子 氏 (みやぎ食育コーディネーター、本吉町食生活改善推進員協議会 理事)  
 山内登美子 氏 (みやぎ食育コーディネーター、女性農業者グループ「ひこるレディース」会長)
- (6) みやぎ食材伝道士認定式 (仙台地方振興事務所)
- ・日時：平成20年11月28日(金)
  - ・場所：ホテルレオパレス仙台
  - ・内容：若手ホテル料理人が仙台地域の生産者と実習を通して交流を深め、地元食材のおいしさ、素晴らしさを知ってもらうことを目的に取り組んだ「みやぎ食材伝道士」の認定式等
- (7) 登米の味覚教室 (東部地方振興事務所登米地域事務所)
- ・日時：平成20年11月28日(金)
  - ・場所：登米市立石越小学校
  - ・内容：郷土料理「はっと」の調理体験と講義  
 対象：登米市立石越小学校6年生(39名)  
 講師：宮城学院女子大学 教授 平本 福子 氏
- (8) おおさき「食」を語るフォーラム (北部地方振興事務所、北部保健福祉事務所、北部教育事務所)
- ・日時：平成21年1月26日(月)
  - ・場所：大崎合同庁舎 大会議室
  - ・内容：基調講演 「地産地消の集い【食】を生かして元気な地域に」  
 講師：ヴィライナワシロ 総料理長 山際 博美 氏  
 事例紹介 「農協青年部による学校給食への食材供給の取組について」  
 発表者：みどりの農業協同組合青年部田尻支部 学校給食供給部会部会長 木村 勝彦 氏

## 食生活の重要性についての啓発

### 食生活指針や食事バランスガイドの普及・啓発

- (1) 県庁及び地方合同庁舎食堂における普及（健康推進課）  
県庁及び地方合同庁舎(7庁舎)内食堂において、食事バランスガイドの普及・啓発を行うため、啓発用机上プレートを設置。
- (2) 「みやぎの食育通信」による普及（健康推進課）  
平成20年度から開始した「みやぎの食育通信」(毎月発行)において、食事バランスガイドに係る記事を記載し、市町村、関係団体、県内小中学校・高校、大学等へ送付。
- (3) 親子で野菜を食べよう講習会による普及（健康推進課）  
県民の食生活の課題である野菜の摂取について適切な実践方法を普及するために、食事バランスガイドを活用した親と子を対象とした調理講習会を宮城県食生活改善推進員連絡協議会に委託し実施するとともに、受講者を対象とした食事バランスガイド認知度調査を実施。
- (4) メタボリックシンドローム予防ナビにおける普及・活用（健康推進課）  
メタボリックシンドローム予防ナビ内で、食事バランスガイドを活用した食事バランスチェックコーナーを開設し普及。

### 「はやね・はやおき・あさごはん」推奨運動の推進

- (1) クリアファイルの配付（教育庁生涯学習課）  
「はやね・はやおき・あさごはん」のうたの普及を目的に、クリアファイルを今年度入学の小学1年生全員に配付。
- (2) 子育て応援団すこやか2008での取組（教育庁教育企画室）  
「小中学校の実践事例紹介パネル」を展示。
- (3) 宮城県教育広報Web版「ぷらねっと」を活用した情報発信（教育庁総務課）  
宮城県教育広報Web版「ぷらねっと」にはやね・はやおき・あさごはん運動に係る学校での取組状況等の専用コーナーを開設し、実践校の取組状況等の情報を発信。
- (4) みやぎまるごとフェスティバルでの取組（健康推進課）  
メインステージにおいて、宮城県地域活動連絡協議会、早寝早起き朝ごはん体操協力隊及び宮城教育大学附属小学校の児童の協力により「はやね・はやおき・あさごはん」の踊りを披露。
- (5) あさごはんコンテストの実施（健康推進課）  
朝食に対する認識を深め、「朝食を欠食する県民の割合の減少」を目指すため、県産食材を使用し、短時間で簡単に作れるバランスのとれた「あさごはんコンテスト」を実施。  
入賞作品をもとに「みやぎのおいしい！簡単あさごはんレシピ集」を20,000部作製。各種イベント等で配布予定。  
・対象：小学4年生から小学6年生  
・応募総数：78作品  
・選考結果

区分	受賞者名(学校名/学年)	作品名
最優秀賞	長野 香純 (石巻市立開北小学校6年)	「海の幸と里の幸のコラボレーション」
優秀賞	高橋 沙羅 (栗原市立高清水小学校5年)	「朝から元気いっぱい黄金ごはん！」
	渡辺 想 (石巻市立大谷地小学校6年)	「とにかく簡単ぶっかけごはん!!」
優良賞	山村 加奈 (東松島市立矢本東小学校4年)	「今日も元気たくさん」
	大友 彩花 (名取市立ゆりが丘小学校4年)	「のりチーズトーストと仙台みそシチュー」

「みやぎ食の安全安心県民総参加運動」の展開

- (1) みやぎ食の安全安心取組宣言の推進  
2,092店舗(H17.12.5現在) 2,731店舗(H21.1.31現在)
- (2) 食の安全安心消費者モニターの登録  
200人(H17) 753人(H21.2.1現在)
- (3) 食の安全安心セミナーの開催
  - ・日時：平成20年10月22日(水)
  - ・場所：仙台市博物館
  - ・内容：基調講演 「食の安全安心の確保に向けて～消費者と事業者の役割」  
講師 雪印乳業株式会社 社外取締役 日和佐 信子 氏  
パネルディスカッション  
コーディネーター 小金澤 孝 昭 氏 (宮城教育大学 教授)  
パネラー 日和佐 信子 氏 (雪印乳業株式会社 社外取締役)  
沼倉 優子 氏 (みやぎ生活協同組合 副理事長)  
柳原 誠一 氏 (宮城県食肉生活衛生同業組合 副理事長)

食育に係る取組事例の紹介

食育に係るイベント情報、学校や体験活動での特色ある取組事例等の紹介

- (1) 県ホームページ「みやぎの食育」の活用による情報発信 (健康推進課)
  - ・各団体やボランティアによる食育活動の取組事例を紹介。
  - ・「みやぎ食育推進月間」に各市町村等で開催予定の食育関連イベント等の情報を掲載。
- (2) みやぎの食育通信の活用による情報発信 (健康推進課)  
平成20年4月から発行を開始した「みやぎの食育通信」(毎月発行)を活用し、市町村や県内小・中学校、高等学校、大学、関係団体等に対し、食育に取り組む学校や団体等の情報を発信。  
・みやぎの食育通信：平成20年4月から毎月発行 (平成21年3月現在：第10号発行)

(2) 地域で活躍している多様な人材の活用と支援体制の整備

食育推進に関わるボランティア等の育成及び連携

みやぎ食育コーディネーター養成講座の実施

地域の特色を生かした食育を円滑に推進するため、地域の中心となって食育を推進する人材を養成するために実施。

- ・受講者数：54名 (一般応募者数：127名)      ・講座回数：年4回、9講座
- ・修了者数：47名 (参考 平成19年度修了者数：57名)

1 回	宮城県食育推進プランについて みやぎ食育コーディネーターに期待される新たな食育実践とは (宮城学院女子大学 教授 平本福子 氏)	(健康推進課)
2 回	「学校における食に関する指導」主に校内研究での取組をもとにして 「農業と自然の共生」環境を考えたアイガモ農法の体験 (有限会社板倉農産 取締役社長 阿部善文 氏)	(石巻市立広淵小学校 栄養教諭 小野美樹子 氏)
3 回	食品の表示制度と最近の動向 グリーン・ツーリズム「体験・地産地消」 「健康づくりと食」～子どもの姿と食育への取り組みについて～	(東北農政局消費安全部表示・規格指導官 百井 弘 氏) (農産物直売所「さんちゃん会」会長 加藤重子 氏) (みやぎ食育コーディネーター 増子裕子 氏)
4 回	宮城の郷土食と食文化の伝承について 地域資源を活用した食育	(宮城県食育推進会議委員 佐藤れい子 氏) (宮城大学 教授 宮原育子 氏)

### 食育推進ボランティアの育成

地域の特産物についての知識の普及や、伝統的な食文化の伝承などを通して、各地域の特性を生かした「食育」を進めるボランティアを育成。  
 ・平成20年度登録者数：162名

### みやぎ食育アドバイザーの設置

地域や各団体等からの要請に応じ、深い学識や見識、専門的な知識に基づき講演会や研修会等における講師や市町村食育推進計画の作成、事業推進に対する助言などの活動を行う有識者を「みやぎ食育アドバイザー」として登録。

- ・平成21年1月20日設置
- ・平成21年3月時点：7名登録（ 随時増員予定）
  - 平本 福子 氏（宮城学院女子大学 教授）
  - 鈴木 建夫 氏（宮城大学 教授）
  - 畠山 英子 氏（東北福祉大学 教授）
  - 若生 裕俊 氏（スローフード・ジャパン 会長）
  - 宮田 恵 氏（宮城県成人病予防協会中央診療所 医師）
  - 阿部 善文 氏（農業生産法人(有)板倉農産 取締役社長）
  - 川端 理香 氏（Nutrition Consulting WATSONIA 代表）

### 意欲ある食産業人の育成及び連携

#### みやぎ食材伝道士の認定

新鮮で多彩な食材の良き理解者であり、生産時の「苦勞」や生産者の「こだわり」などの「みやぎの食材」の想いを華麗な料理に添えてお届けする「みやぎ食材伝道士」を認定。

- ・認定基準
  - 一つ星：品目ごとの所定の作業を1品目実習した場合
  - 二つ星：品目ごとに所定の作業を3品目実習した場合
  - 三つ星：品目ごとに所定の作業を5品目以上実習した場合。ただし、5品目の内訳として海(海産物)・山(きのこ)・大地(青果物)いずれの品目も含まれること。
- ・平成20年度に認定された料理人：10名

	氏 名	実習品目	所 属
二 つ 星	阿部 正 幸 氏 目々 周 一 氏 北村 裕 氏	曲がりネギ・トマト・しいたけ 曲がりネギ・トマト・しいたけ しいたけ・牡蠣・ノリ	ホテルメトロポリタン仙台 ホテルメトロポリタン仙台 ホテルレオパレス仙台
	鹿野 佐 一 氏 佐藤 晃 一 氏 佐々木 博 氏 中川 浩 司 氏 鎌倉 郎 氏 新田 太 宏 氏	トマト しいたけ しいたけ しいたけ しいたけ 牡蠣 牡蠣	仙台サンプラザホテル 仙台ホテル 仙台ホテル 仙台国際ホテル ホテルメトロポリタン仙台 仙台エクセルホテル東急 仙台エクセルホテル東急

### (3) その他の取組

#### 国の食育月間(6月)に関連した取組

##### 食育シンポジウム「地場産活用で食育推進！」の開催

東北農政局、宮城県、宮城県教育委員会の共催により、「地場産物に着目した食育の推進」をテーマに、給食事業者や食品流通関係者など約100名の参加を得てシンポジウムを開催。

- ・日時：平成20年6月17日(火)
- ・場所：宮城県庁 講堂
- ・内容
  - 基調講演 「喜多方市における食育の取組」  
 講師 福島県喜多方市教育委員会 学校教育課 課長補佐 渡部 裕 氏
  - パネルディスカッション 「地場産物に着目した食育の推進」  
 コーディネーター 平本福子 氏 (宮城学院女子大学 教授)  
 パネラー 大場 優 氏 (東北総合サービス株式会社 ピボット事業本部長)  
 田村孝夫 氏 (宮城教育大学生生活協同組合 専務理事)  
 西村栄一 氏 (いしのまき農業協同組合青年部 副委員長)  
 渡部 裕 氏 (福島県多方市教育委員会 学校教育課 課長補佐)

### 第3回食育推進全国大会への宮城県ブース出展

食育推進運動を重点的かつ効果的に実施する国の「食育月間」における全国規模の中核的なイベントである「第3回食育推進全国大会」に宮城県の食育の取組を紹介するブースを出展。各団体の取組や「はやね・はやおき・あさごはん推奨運動」等について情報発信。

- ・日時：平成20年6月7日(土)～8日(日)
- ・場所：群馬県前橋市 「グリーンドーム前橋」

### 食育普及パネル展の実施

国の「食育月間」に合わせ、県庁2階回廊にて食育普及のためのパネル展を実施。

- ・期間：平成20年6月2日(月)～6日(金)

## 市町村、団体等との連携・協力に係る取組

### 食育推進連絡会議の開催

各市町村における食育推進計画の作成支援や地域の特色を生かした食育を推進するため、保健福祉事務所、地方振興事務所、教育事務所を中心とした食育推進連絡会議を、県内7圏域で設置しており、市町村における食育推進計画の策定支援や地域の特色を生かした食育の取組方策の検討、情報発信、各種イベント等を実施。

### 宮城県食育推進プランの周知・普及

- (1) 平成20年度専門調理師・調理技能士のための食育推進講座
- (2) みやぎ食育コーディネーター養成講座
- (3) 平成20年度インターンシップ実習講義
- (4) 仙南地域食育推進連絡会議
- (5) 平成20年度健康を考えるヘルスメイト宮城のつどい
- (6) みやぎ出前講座(伊達なクニづくり女性委員会)
- (7) 宮城県栄養士設置市町村連絡協議会第1回実務研修会

### 企業との連携による食育の推進

フレッシュフードモリヤ(本社：仙台市宮城野区)において、健康推進課で平成19年度にあさごはんコンテストを実施し、作成した「みやぎのおいしい! 簡単あさごはんレシピ集」を17,400部増刷し、県内29店舗でそれぞれ600部ずつお客様に配布。朝食の重要性に係る啓発活動を実施。